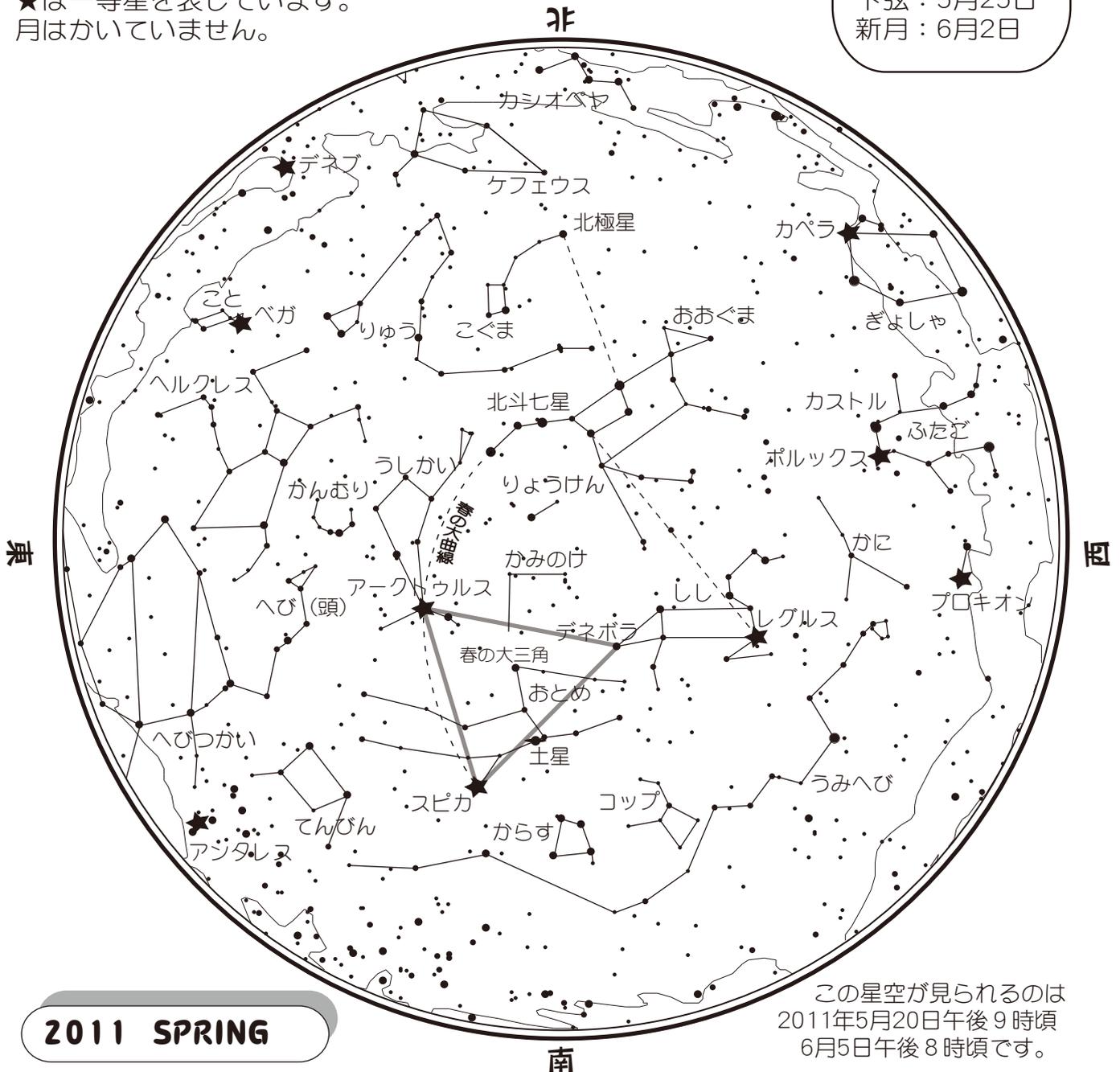


★ 姫路で見る5月後半の星空 ★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。
★は一等星を表しています。
月はかいていません。

満月：5月17日
下弦：5月25日
新月：6月2日



2011 SPRING

この星空が見られるのは
2011年5月20日午後9時頃
6月5日午後8時頃です。

春の星座が見ごろを迎えていますが、東の空には早くも夏の星座が見え始めます。
南から西の空には、ギリシャ神話の英雄ヘルクレスに退治された化け物たちの星座、しし、かに、うみへび座が見えます。
東の空に見えること座、ヘルクレス座、てんびん座は少し早いですが夏の星座です。
また、北の空高くにはおおぐま座のしっぽの星、ひしゃくの形をした北斗七星がほぼ一晩中見えます。この北斗七星から、春の一等星や大三角を探してみましょう。
北斗七星の持ち手の部分のカーブをのばしていくと、「春の大曲線」を描くことができます。うしかい座の一等星アークトゥルス、おとめ座の一等星スピカを見つける目じるしです。
アークトゥルスとスピカ、しし座のしっぽの星デネボラを結んでできる三角が「春の大三角」です。
また、春の大三角のすぐそばに土星が見えます。6月は梅雨が近づき天気がくずれやすいので、見るなら5月がおすすめです。